

平 町 露 披 通 開 話 電

番 號	七五三	七六〇	七六一	七六三
氏 名	鳥 菊 鶏肉卵の御用は 南町三六	齊 藤 勝 原 弓具一式製造販賣 六丁目	田 邊 商 店 諸機械 白銀町	平 樂 亭 御用命の節は電話にて 御願いたします 新川町
番 號	七六九	八〇四	八〇六	八一五
氏 名	平 支 店 磐城無盡商會 仲町一四	久保田パンヤ 土木建築請負 十五丁目	丹野幹之丞 鍋焼うむごんきそば 和洋御料理仕出し 南町四七	藤 彦 御しいき願ます 三丁目

謹 告

謹啓晩秋之候各位益々御清榮之段奉慶賀候陳者永年各位之多大なる御配慮に預候弊店田町油槽所今般常磐線關本驛前弊店油槽所を擴張移轉致す事に相成候に付放油は勿論油類一切貯藏致さざる事に相成候
右謹告旁々永年の御庇護に對し厚く御禮申上候 謹 白
昭和二年十月 平町二丁目 關内油店 關内正一

平町各位

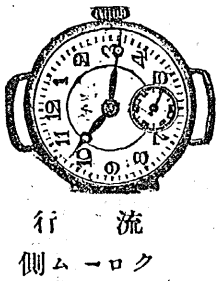
敷島のヒヨケ心を人とは、
商品ほごに日や雨の覆
ヒヨケ、シート、テント

磐城平町白銀町九
敷島ヒヨケ店

強烈なる滋養ト美味を以て
例年御期待下さる
十一月一日より相始め
十一月一日より相始め
カキフライ 一人前 三十銭
カキなべ 同 五十銭
カキよせなべ 同 五十銭
スガキ 同 廿五銭
洋式宴會 仕出し 一の井
電話一六七番

セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
代理店 西村屋藥舖
平町二丁目(電三)



振動腕時計
不感の腕時計
平町四丁目 會田時計店
電話三六三

外科一般
耳鼻咽喉科
男性病科
× 光線科
赤心堂病院
田町 電話四七五番



十月三十一日 刊

日刊 發行所 磐城平町 電話六三〇番
本社 同番地 (電話六三〇番)
支店 仙台 電話二五〇番

定 額 一 部 金 貳 圓
一 月 金 貳 圓
三 月 金 五 圓
六 月 金 十 圓
一 年 金 廿 圓
郵 費 別 論
代 理 店 磐 城 平 町 白 銀 町 九 敷 島 ヒ ヨ ケ 店
發 行 所 磐 城 平 町 白 銀 町 九 敷 島 ヒ ヨ ケ 店
電 話 六 三 〇 番

科學の分野

遠藤隆吉

常磐毎日新聞
どんな精巧な人でも世の中の精神現象、物質現象を皆研究すると云ふことは出来ない。お釋迦様が聖人の何のと言つても出来ない極くざつとやるならば小學の生徒でも出来る。けれども科學を研究すると云ふことは、細かい處に入らなければ駄目だ、其處で分れて来る。研究する人が俺は動物だけを研究しやう、俺は植物だけを研究しやう、又

或は礦物を研究しやう、又宗教を研究しやう、美學を研究しやうと云ふやうな氣になるものもある。それが詰り分野である學問が進歩しない時には分野は極めて廣い。それから後は追々分れて来る、一例を挙げて見ると云ふと昔は博物學といふのがあつた私の中學校時代には動物學だの植物學だのはなかつた自然哲學、言つて博物學をやつた。
以前支那では廣く鳥獸草木の名を知ると言つて居たそれを西洋では自然哲學と言つて居た。日本でそれを譯して博物學と言ふ。それから後になると動物學、植

物學、礦物學が出来、近頃では動物の中の一部を研究しやうと云ふことになつて昆虫學、哺乳動物學、或は單細胞動物學と云ふものが出て来た。是から後になるともつと細くなる。例へば猿だけ研究する猿の學問或は又鳥の中でも猛禽類だけ研究する學問が出来たらう。さう云ふ風に段々に細くなる。それはどうであるかと云ふと段々細いことが分つて来るからである。物學にしてみてもさうである。



平町警察署

近く移轉の運び

縣下に誇る大警察として
名實共に備ふる計畫

五萬の労働者を有する常磐炭田と二萬の漁業者を有し加はるに市制施行も近き將來にあると言はれてゐる平町を有する關係から平警察署の犯罪件数は縣下第一位を占めその他保安衛生等に於ても

決して他

に劣らざる事件数を有し縣下に於ける屈指の大警察署であるが署屋は建設以來一部の改修をなしたのみで腐朽且つ狹隘甚だしく延いては警察署の威信にも係はる程これが改築は多年の懸案となつてゐるが、今日に至るも實現されないが石城郡出身新縣議連の意嚮をたゞく同署

磐炭の糧食部

けふから岡本氏の手に移る

地方商人の喜悲は半々

石城郡内郷村磐炭炭礦株式會社の糧食部を個人經營に譲渡する問題については別項の如くであるが、いよいよ茨城縣土浦町富豪關東燃料株式會社社長岡本儀小氏、譲渡契約を締結し今三十日引渡すことになつたが現在の販賣係員はすべて岡本に

引渡す

ことになつた譲渡の理由は淺野總一郎社長は現在の販賣方法では労働者に價り高い物品を販

の改築を目下の急務であるが、各種團體に無料貸付してゐる元郡廳舎を警察署に充て現在の舎屋を民間に譲渡すれば敷地だけでも坪二百圓と見て六萬圓を生み出すことが出来た

賣却した

もので各種團體の事務所の新築費は充分であるから此の際縣當局に對し猛烈に運動すると云ふから少署の移轉も近き將來にあるものとされてゐるが之が實現と共に縣下隨一の大警察署になるであらうと

磐炭糧食部

譲渡は地方商人に影響なし

八千餘人の職工坑夫を使役してゐる石城郡内郷村磐炭炭礦株式會社では今回一ヶ月五萬餘圓の収益がある糧

白煉瓦の爭議

いよいよ険悪

磐炭爭議の二の舞かと

湯本町民大恐怖

石城郡湯本町品川白煉瓦工場の労働爭議は去る十三日勃發以來會社も爭議團も極めて頑強な態度を持し一歩も譲らぬが同社では廿八日午前八時から東京の本社に於て現事務伊藤多兵衛氏排斥問題につき重役會を開き討議の結果大多數を以て伊藤氏を飽迄も押すことに決定せる旨同日午後湯本町の工場に電報あつたが爭議團側は爭議の主たる目的であ



家庭欄

卵の簡単な防腐法

卵の腐敗するのは、卵の中に細菌が繁殖するためであ

關内油槽所移轉

りますから、皮殻外から内部に微生物が侵入するのを防げば腐敗をまぬかれると出てきます。防腐法は種々ありますが先づ皮殻を清潔にして〇・一%の過マンガン酸加里液に一時間つけたのち、防濕紙で包み、または石灰水が食鹽水に浸漬しておいてもよいが鹽分が内

町二丁目關内油店にては永年計劃中の關本驛前の油貯藏所が此度愈々落成せし爲め從來鐘撞堂下の油貯藏所を拂へ新貯藏所に移轉する事になつた

平町

鐵北民陳情

大工町踏切改善

平町大工町から仲間町方面に通ずる踏切は昨今同方面が著しき發展を見てゐるので行行一時千内外を數へられてゐるのに拘らず間斷なき平驛貨車の入替で踏切を閉鎖され甚だき場合十分位を切り重荷の携帶品等も場合は跨線橋も利用されるが之れを許さぬ通行人等もあるの爲其爲待たされて冗費する時間は夥しき數字を示すに至る結果屢々地下道開設の議が鐵道當局にも云爲されてゐるが未だに其實現を見るに至らず町民の蒙る損害頗る甚大なので期成同盟會を組織して當局に陳情せんと有志相謀り協議を進めてゐる

募集

文藝其他投稿を募集します

頗る好望視さる

本縣近海の鱒漁

漁具さへあれば幾らも獲れる

本月初旬來濃厚な回游

猪苗代湖の養鱒經營に就ては縣は十數年來川桁に孵化場を設け鋭意之れが増殖を圖つて來たが成績さかく思はしからず苦心經營以下その調査研究に没頭して居つた處本年に至り始めて相當

蕃殖成績

を見たので委託漁業試験を各濱に施したる處俄然本月初旬より鱒の大群各濱に回游し驚くべき好漁を續け毎日の水場

量漁舟二隻を以つて五六百尾十五六貫に上り本月中旬の各濱漁獲高は各舟平均二百貫の見込である而も好漁は來月下旬迄

繼續する 見込みで漁獲物は二十五割見當で若松方面に出てるがこの分

湖の主要なるものたるべく見られてゐる右に就て川桁孵化場の目黒氏は小名濱の水産試験場で次の如く語る

今回の調査は今日五日から開始したので目下の處僅に刺網把を使用してゐるのがあるが、毎日五百尾位の漁獲がある漁場は極く淺い四五米突の處で沿岸至る處でとれる何せよ沿岸一帯に亘る大群なので漁具さへあれば何萬でも獲れる目下の漁群は福良濱より舟津上戸濱沿岸を経て長濱方面の沿岸を回游中だ、漸次沖合に移動することと思はれ

因に現在の漁業人は何れも孵化場よりの委託試験者で漁場の觀測魚族の餌料なども精細に調査し向後の研究資料を蒐めてゐると

漁組へ奨励金 小名濱漁業組合水産物養殖事業

費中共同奨励補助金二千五百圓農林省より交付さる

縣下テ球大會

平町第一小學校主催第一回本縣下小學校テットボール大會は三十日午前九時半から同校グラウンドで開催参加チームは二十一組人員四百餘名で定刻選手の入場式を行ひ各選手は中野目審判長を先頭にグラウンドを一周整列の後會我大會長の挨拶中野目審判長の競技上に就ての注意があり午前十時Aコートは平町對野Bコートは平町對野Cコートは平町對野Dコートは平町對野Eコートは平町對野Fコートは平町對野

平町人事

出生

△堤ノ内一 大和源香氏二男富雄
△九品寺前二 大山庄松氏長女タマ
△大工町一三 鈴木作治氏四男敏忠